図１　１か月間に読んだ本が０冊の児童生徒の割合（n=14,091）

小学生6.4%、中学生18.6%、高校生51.1%

公益社団法人全国学校図書館協議会「第67回学校読書調査（2022年）」

公益社団法人全国学校図書館協議会ホームページより引用（R5.1.25時点）

図２　１か月に大体何冊くらい本を読むか(16歳以上の男女　n=1,960)

読まない47.3%、１～２冊37.6%、３～４冊8.6%、５～６冊3.2%、７冊以上3.2%、分からない0.2%

文化庁　「平成30年度国語に関する世論調査」

図３　読書量は、以前と比べてどうか(16歳以上の男女　n=1,960)

減っている67.3%、それほど変わっていない24.3%、増えている7.1%、分からない1.2%

文化庁　「平成30年度国語に関する世論調査」

図４　読書量が減っている原因(16歳以上の男女、２つ選択　n=1,320)

回答割合が高い順に、

仕事や勉強で忙しく読む時間がない

視力などの健康上の理由

情報機器で時間が取られる

テレビの方が魅力的

魅力的な本が減っている

近所に本屋や図書館がない

読書の必要性を感じない

よい本の選び方がわからない

学校での読書指導が不十分

文化庁　「平成30年度国語に関する世論調査」

図５　自分の読書量を増やしたいと思うか（16歳以上の男女　n=1,960)

そう思う28%、ややそう思う32.4%、あまりそうは思わない23.4%、そうは思わない15.5%、分からない0.8%

文化庁　「平成30年度国語に関する世論調査」

図６　スマートフォンの年代別保有率（６歳以上　n=39,577）

全体77.3%、6～12歳45.3%、13～19歳86.6%、20～29歳93.4%、30～39歳94.3%、40～49歳92.2%、50～59歳91.4%、60～69歳83.2%、70～79歳60.6%、80歳以上27.3%、

総務省「令和４年通信利用動向調査」

図７　電子出版の市場規模

2014年　電子コミック887億円、電子雑誌65億円、電子書籍192億円

2022年　電子コミック4,479億円、電子雑誌88億円、電子書籍446億円

公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所「出版指標 年報 2023年版」

公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所ホームページより引用（R6.1.18時点）

図８　電子書籍の利用頻度 ※雑誌、漫画を含む（16歳以上の男女　n=1,960）

平成25年度　よく利用する4.6%、たまに利用する12.6%、紙のみ45.2%、紙も読まない35.9%、分からない1.6%

平成30年度　よく利用する8%、たまに利用する17.2%、紙のみ38.7%、紙も読まない35.1%、分からない1.1%

文化庁　「平成30年度国語に関する世論調査」

図９　全読書冊数のうち、電子書籍が占める割合 ※雑誌・漫画を除く（n=3,644）

小学生9.9%、中学生17.2%、高校生26.4%

栃木県　「令和４(2022)年度子どもの読書活動に関する実態調査」

図10　１か月に読む本の量 ※雑誌・漫画を除く、電子書籍を含む

小学生　０冊5.7%　１冊6.3%　２冊8.8%　３冊11.1%　４冊8.2%　５冊12.1%　６冊8.8%　７冊4.7%　８冊8.1%　９冊4.3%　10冊以上22.1%

中学生　０冊20.7%　１冊21.9%　２冊17.3%　３冊14.7%　４冊6.8%　５冊6.1%　６冊2.6%　７冊1.7%　８冊1.7%　９冊1.0%　10冊以上5.6%

高校生　０冊54.0%　１冊22.3%　２冊9.8%　３冊4.9%　４冊2.0%　５冊2.5%　６冊0.6%　７冊0.7%　８冊0.3%　９冊0.4%　10冊以上2.5%

栃木県「令和４(2022)年度子どもの読書活動に関する実態調査」

図11　１週間あたりの読書時間

小学生　０～１時間未満43.0%、１時間以上３時間未満43.0%、３時間以上14.0%

中学生　０～１時間未満57.5%、１時間以上３時間未満32.8%、３時間以上9.7%

高校生　０～１時間未満78.1%、１時間以上３時間未満15.3%、３時間以上6.6%

栃木県「令和４(2022)年度子どもの読書活動に関する実態調査」

図12　本を読まない理由や本を読む時間がとれない理由（複数回答）

小学生回答数１位から５位まで

テレビ・DVD・動画（YouTubeなど）を見るのに時間を使う

ｹﾞｰﾑ(家庭用ｹﾞｰﾑ機・ｽﾏｰﾄﾌｫﾝ等）に時間を使う

勉強や部活動、塾、習い事で忙しい

まんがや雑誌の方がおもしろい

友だちと遊ぶのに時間を使う

中学生回答数１位から５位まで

テレビ・DVD・動画（YouTubeなど）を見るのに時間を使う

ｹﾞｰﾑ(家庭用ｹﾞｰﾑ機・ｽﾏｰﾄﾌｫﾝ等）に時間を使う

勉強や部活動、塾、習い事で忙しい

音楽・ラジオなどを聴くのに時間を使う

まんがや雑誌の方がおもしろい

高校生回答数１位から５位まで

テレビ・DVD・動画（YouTubeなど）を見るのに時間を使う

ｹﾞｰﾑ(家庭用ｹﾞｰﾑ機・ｽﾏｰﾄﾌｫﾝ等）に時間を使う

音楽・ラジオなどを聴くのに時間を使う

勉強や部活動、塾、習い事で忙しい

まんがや雑誌の方がおもしろい

栃木県「令和４(2022)年度子どもの読書活動に関する実態調査」を基に作成

図13 　趣味としての読書（漫画を除く）を実施していると答えた行動者率(\*)

(\*)行動者率：該当する種類の行動をした人の割合（当該行動者数÷各属性の人口×100（％））

15～24歳　全国34.4%、栃木県31.5%

25～34歳　全国32.6%、栃木県24.6%

35～44歳　全国32.6%、栃木県29.7%

45～54歳　全国34.2%、栃木県27.7%

55～64歳　全国33.6%、栃木県30.7%

65～74歳　全国29.7%、栃木県20.2%

75歳以上　全国21.4%、栃木県14.9%

総務省統計局「令和３年社会生活基本調査」

図14　１か月に読む本の量 ※漫画・雑誌を除く、電子書籍を含む（n=404）

０冊39.1%、１～２冊40.6%、３～４冊10.4%、５～６冊5%、７冊以上5%

栃木県「とちぎネットアンケート 栃木県民の読書活動について」（令和５年度実施）

図15　本を読まない理由（２つまで選択、n=158）

仕事や勉強で忙しく読む時間がない44.3%

ウェブページの閲覧、SNSに時間を使う38.0%

テレビ・DVD・動画（YouTubeなど）に時間を使う31.6%

視力などの健康上の理由10.1%

読書の必要性を感じない7.0%

魅力的な本が減っている3.8%

近所に本屋や図書館がない3.8%

よい本の選び方がわからない3.2%

その他7.0%

栃木県「とちぎネットアンケート 栃木県民の読書活動について」（令和５年度実施）

図16　栃木県内の公立図書館等の総貸出冊数と来館者の推移

平成28年度　10,584,188冊　4,752,607人

平成29年度　11,073,895冊　4,797,113人

平成30年度　10,476,268冊　4,834,376人

令和元年度　10,381,342冊　4,927,422人

令和２年度　8,583,075冊　2,918,715人

令和３年度　9,348,670冊　3,514,258人

栃木県公共図書館協会「栃木県内の図書館」（平成29年度～令和４年度）を基に作成

※電子書籍の貸出点数は総貸出冊数に含まれていない。

※来館者数は集計している図書館のみ計上した。

図17　公立学校における学校図書館標準の達成状況

公立小学校　全国71.2%、栃木県81.2%

公立中学校　全国61.1%、栃木県71.2%

(令和２年３月31日現在、全国n=27,969、栃木県n=499)

文部科学省　「令和２年度学校図書館の現状に関する調査」

図18　公立学校における学校司書の配置学校数の割合(\*)

(\*)当該調査の学校司書は、専ら学校図書館に関する業務を担当する職員をいい、教員を除く。また、ボランティア（無償で活動を行う者）についても除く。勤務形態（常勤／非常勤）や司書資格の有無は問わない。

公立小学校　全国69.1%、栃木県75.2%

公立中学校　全国65.9%、栃木県73.2%

公立高等学校　全国66.4%、栃木県100%

（令和２年５月１日現在、全国n=31,486、栃木県n=560）

文部科学省　「令和２年度学校図書館の現状に関する調査」

図19 都道府県における視聴覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画の策定状況（令和５年２月現在、n=47）

作成済み13、策定作業中７、策定に向けて検討中22、策定予定なし（未定含）５

文部科学省「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画の策定状況について」